

○ 大阪のまちづくりグランドデザイン

■ グランドデザイン推進事業 (200万円)

- グランドデザインの推進に向けたプロモーションやまちづくり指針の充実等を大阪府・大阪市・堺市が共同で実施

○ うめきた2期区域のまちづくり

■ 大深町地区防災公園街区整備事業 (22億2,200万円)

- 令和6年9月の先行まちびらき、令和9年度の全体まちびらきに向けたうめきた公園の整備、用地取得等を実施

○ 新大阪駅周辺のまちづくり

■ 新大阪駅周辺地域のまちづくり検討調査 (3,100万円)

- 新大阪駅エリア
・駅とまちが一体となった広域交通ターミナルのまちづくりの実現をめざした検討調査を府市共同で実施
- 淡路駅エリア・十三駅エリア
・新大阪駅周辺地域のサブ拠点として位置づけられている両エリアについて、エリア計画策定をめざした検討調査を実施



うめきた公園の完成イメージ
(提供: グラングリーン大阪開発事業者)



新大阪駅周辺のまちづくり エリア図

関西経済をけん引するまちづくり②

都市インフラの充実

○ 大阪城東部地区のまちづくり

■ 大阪城東部地区のまちづくり検討調査 (300万円)

- 1. 5期開発の推進(2024年度事業者公募開始、2028年春まちびらき予定)とともに、より一層の活性化に資するまちづくりの検討調査を府市共同で実施

■ 新大学キャンパス整備事業 (195億9,400万円)【再掲】

■ 森之宮キャンパス開所に合わせた環境整備の推進

(2億1,400万円)

- 大阪城東部地区にふさわしい「シンボルアベニュー」(豊里矢田線)の歩道を美装化

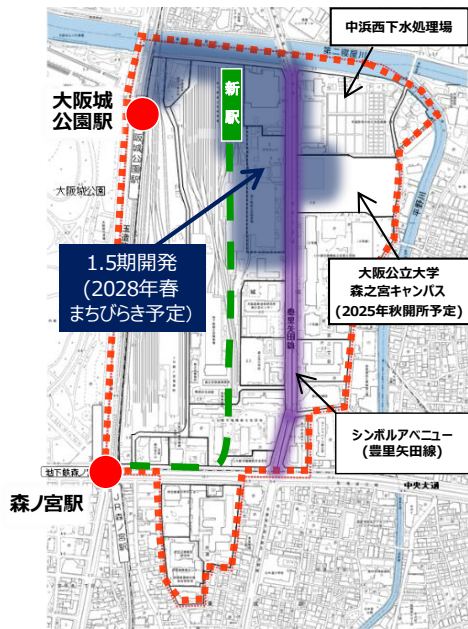
② 新 ■ カーボンニュートラルを見据えた中浜西下水処理場の再構築事業 (4,500万円)

- まちづくりと連携した上部空間の活用や、先進的な省エネ・創エネ技術の導入など次世代に向けた都市型処理場への再構築に向けた概略設計

○ 夢洲のまちづくり

■ 夢洲第2期のまちづくりに向けた検討 (400万円)

- 2025年大阪・関西万博後の円滑な跡地の活用を見据えた、夢洲第2期のまちづくりに向けた検討を府市共同で実施



■ なにわ筋線事業の促進 (66億5,400万円)

※令和5年度補正予算の繰越分(7億7,300万円)を含む

- なにわ筋線の整備にかかる用地補償や工事等の実施

■ リニア中央新幹線等整備促進の検討 (300万円)

- リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業の実現に向けた検討、国等への働きかけ

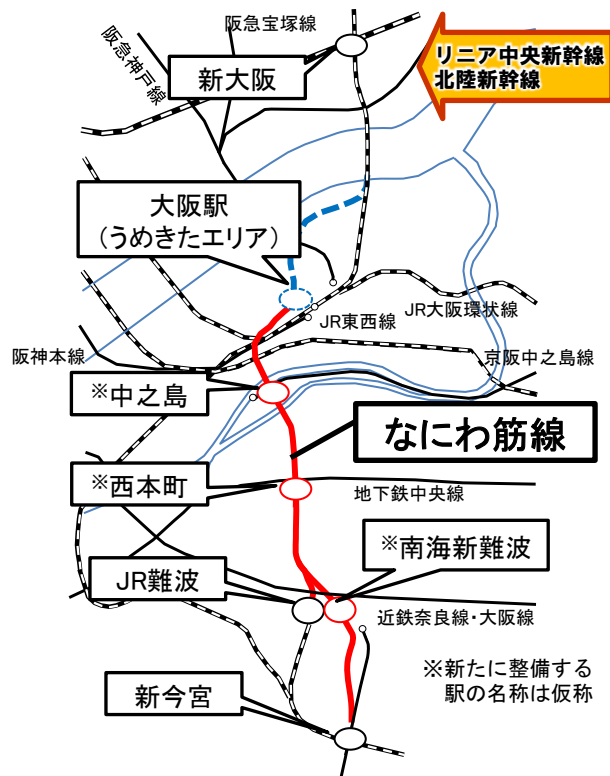
■ 大阪モノレール延伸事業 (1億円)

- 大阪モノレールの延伸にかかる本体工事

【拡】 ■ ユニバーサルデザイン(UD)タクシーの普及促進

(2億5,500万円)

- 誰もが安全・安心で快適に移動できるUDタクシーの導入に対する補助・普及目標(令和6年度末までに約25%)達成に向け、府補助に加えて国補助との併用も可能とすることで、導入に向けた働きかけを強化



■ 淀川左岸線(2期)事業 (322億6,600万円)

※令和5年度補正予算の繰越分(34億1,100万円)を含む

- トンネル本体工事及び橋梁工事等を推進
(万博会場へ向かうシャトルバス等のアクセスルートとして利用できるよう整備を推進)

・区 間:

阪神高速神戸線

～新御堂筋

・事業主体:

大阪市、阪神高速道路(株)



■ 淀川左岸線延伸部事業 (2億6,700万円)

- 道路詳細設計及び支障物件移設準備工事等を実施
- ・区 間: 新御堂筋～近畿自動車道
- ・事業主体: 国、阪神高速道路(株)、西日本高速道路(株)



■ インフラ施設・市設建築物の維持管理

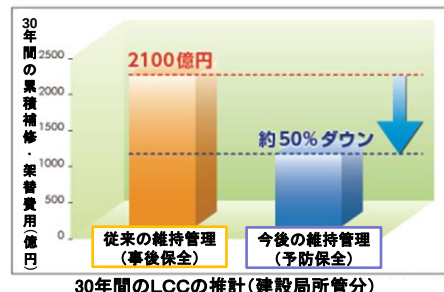
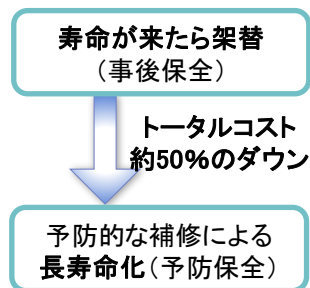
(1, 526億6, 400万円)

➤ 長寿命化を基本とする計画的な維持管理の推進と、安全確保のために必要な修繕等を実施

・ インフラ施設(道路、岸壁等)の維持管理

(324億6, 800万円)

※令和5年度補正予算の繰越分(7億9, 200万円)を含む



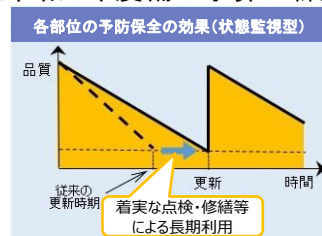
劣化が進行している係留施設(岸壁、物揚場)等の補修
市民利用施設等の緊急的な安全対策

長寿命化による維持管理費の縮減・平準化例(橋梁)

・ 市設建築物(一般施設、学校施設、市営住宅)の維持管理

(1, 201億9, 600万円)

※令和5年度補正予算の繰越分(230億2, 200万円)を含む



長寿命化事例(外壁改修等)

市設建築物における長寿命化の推進



劣化が進行している設備(ポンプ)の事例
市民利用施設等の緊急的な安全対策